

Santuário de Nossa Senhora da Assunção da Boa Nova

について



写真: Nuno Mendes / Vicente Arrifes

ノッサ・セニョーラ・ダ・アスンサオン・ダ・ボア・ノヴァ (Nossa Senhora da Assunção da Boa Nova) (ボア・ノヴァの被昇天の聖母) 寺院

聖地ノッサ・セニョーラ・ダ・アスンサオン・ダ・ボア・ノヴァは、ゴシック様式の要塞教会という、ポルトガルでは数少ない建築物の1つです。

この建物は、サラドの戦い (Battle of Salado) でポルトガル人がムーア人に勝利した際に交わされた約束を果たすため、カスティーリャ王国 (Castille) のアフォンソ11世 (D. Afonso XI of Castille) の妻でポルトガル王ドン・アフォンソ4世 (D. Afonso IV) の娘であったドン・マリア (D. Maria) 王妃が命じて14世紀に建てられたものです。現在は国の記念建造物に指定されています。

イースターの日曜日と月曜日に行われているこれらの聖地詣では、アレンテージョ地方で最も古くから行われている行事で、アフォンソ10世 (Afonso X) の「サンタ・マリアの歌 (Songs of Santa Maria)」にも関係しています。

問い合わせ先

Boa Nova - Terena

電話 : +351 26844101

バリアフリー案内